

東京都ナースプラザの今を伝える情報誌

vol.

84

2026.9.1

やっぱり 看護が好き

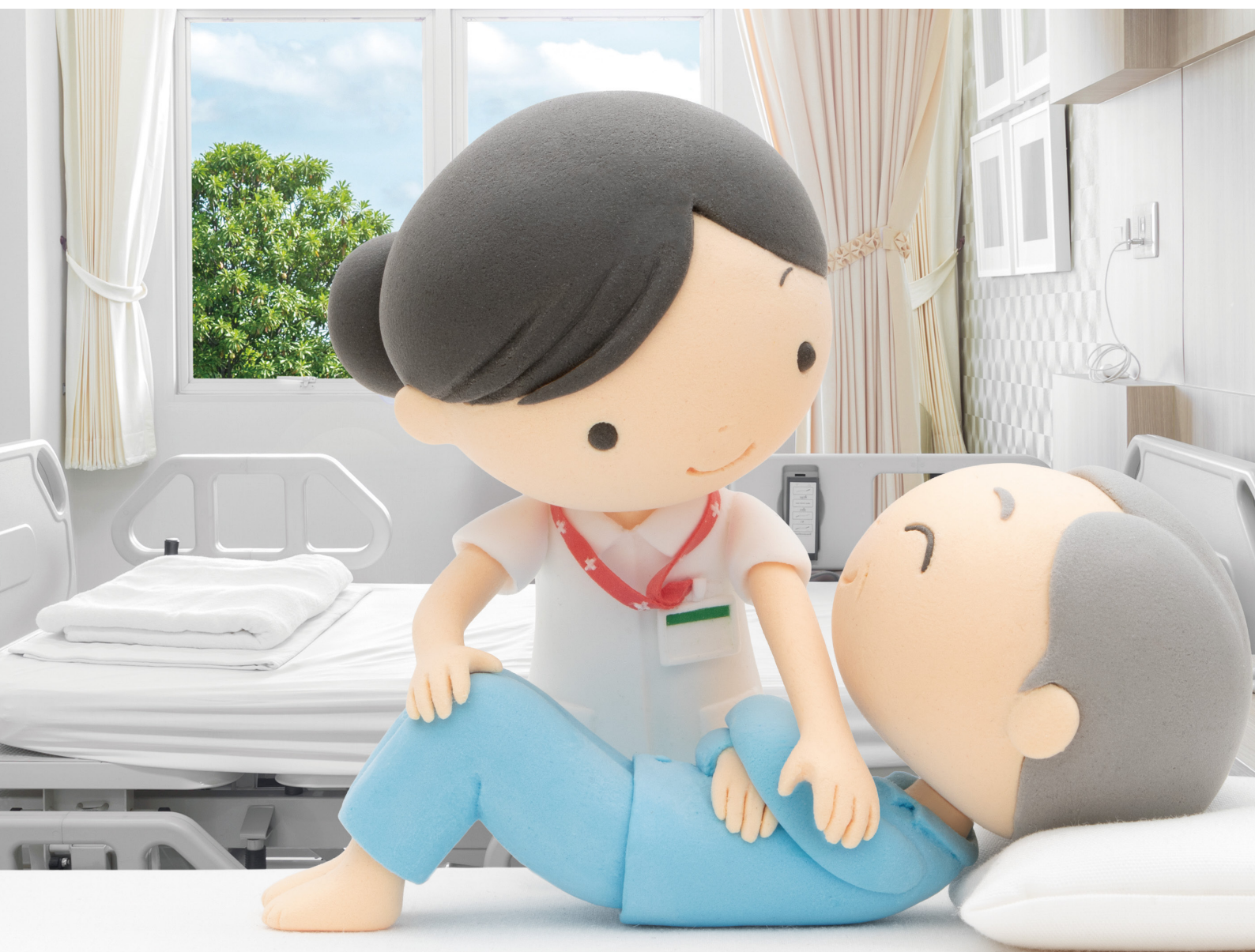
《特集》

看護補助者は、
医療現場を支える重要な存在に。

現場を支える役割と活用の実際

看護職と看護補助者のふれあいナースバンク 就職相談会

〈研修紹介〉まずはやってみよう！ 看護補助の仕事





看護補助者は、 医療現場を支える重要な存在に。

現場を支える役割と活用の実例



看護補助者の導入（雇用・活用）に関するアンケート調査結果

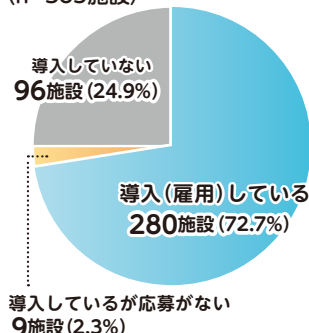
調査対象：都内の病院、有床診療所、無床診療所、助産院1,446施設（回答385施設、回答率26.6%）

近年、多くの医療施設で看護補助者の姿が見られるようになってきました。東京都ナースプラザで2025年5～6月に、都内の医療施設に対して行ったアンケートの結果から見てきた看護補助者導入の実態をご紹介します。

●約7割の施設で看護補助者を導入

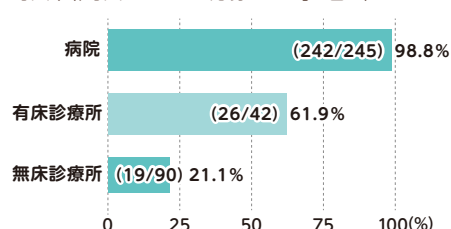
看護補助者を導入している施設は280施設と、全体の約7割を占めています。中でも病院の導入率が90%以上と非常に高く、病院においては、看護補助者が重要な役割を担っていることがうかがわれます。一方、有床診療所の導入率が61.9%、無床診療所では21.1%と導入率が低く、施設の機能や人員配置基準の違いが影響していると考えられます。

(n=385施設)



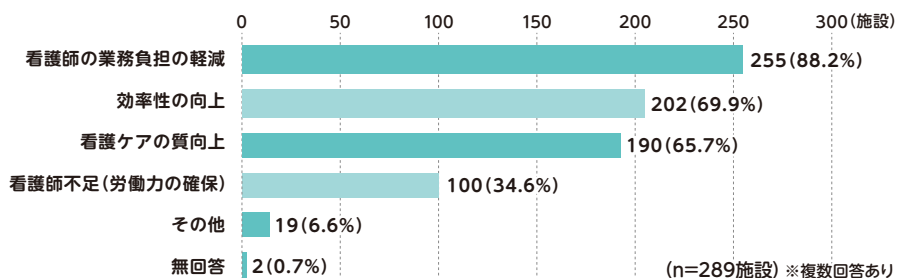
施設別の導入率（カッコ内:施設数）

導入率（「導入しているが応募がない」を含む）



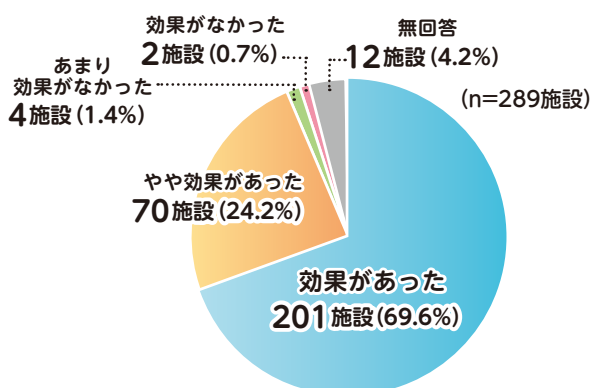
●導入の目的と期待する効果

約9割が看護師の「業務負担の軽減」を理由に挙げていますが、業務の質的改善や看護ケアの質向上を目的とした総合的な取り組みであることがわかります。



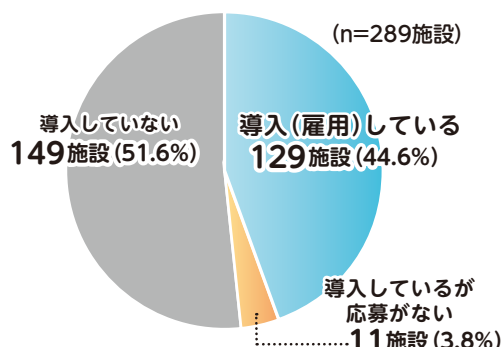
●94%が導入効果を実感

看護補助者導入による効果について、「効果があった」(69.6%)、「やや効果があった」(24.2%)と、全体の94%が何らかの効果を実感していることがわかりました。このことから看護補助者の導入が、実際に看護師の業務負担の軽減や、業務効率の向上など、医療現場の改善につながっていることが見えてきました。



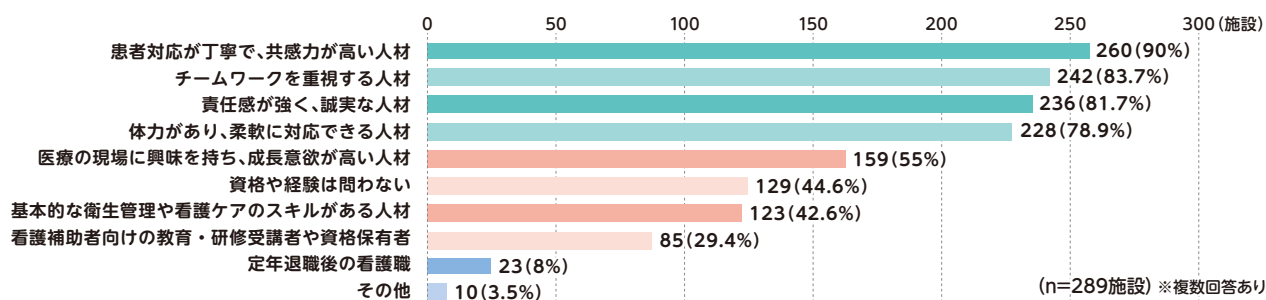
●約半数の施設で 外国人看護補助者を雇用

外国人看護補助者は、半数近くの施設で実際に雇用されていることがわかりました。人材確保が課題となる中で、外国人看護補助者が医療現場を支える一員として活躍していることがうかがえます。



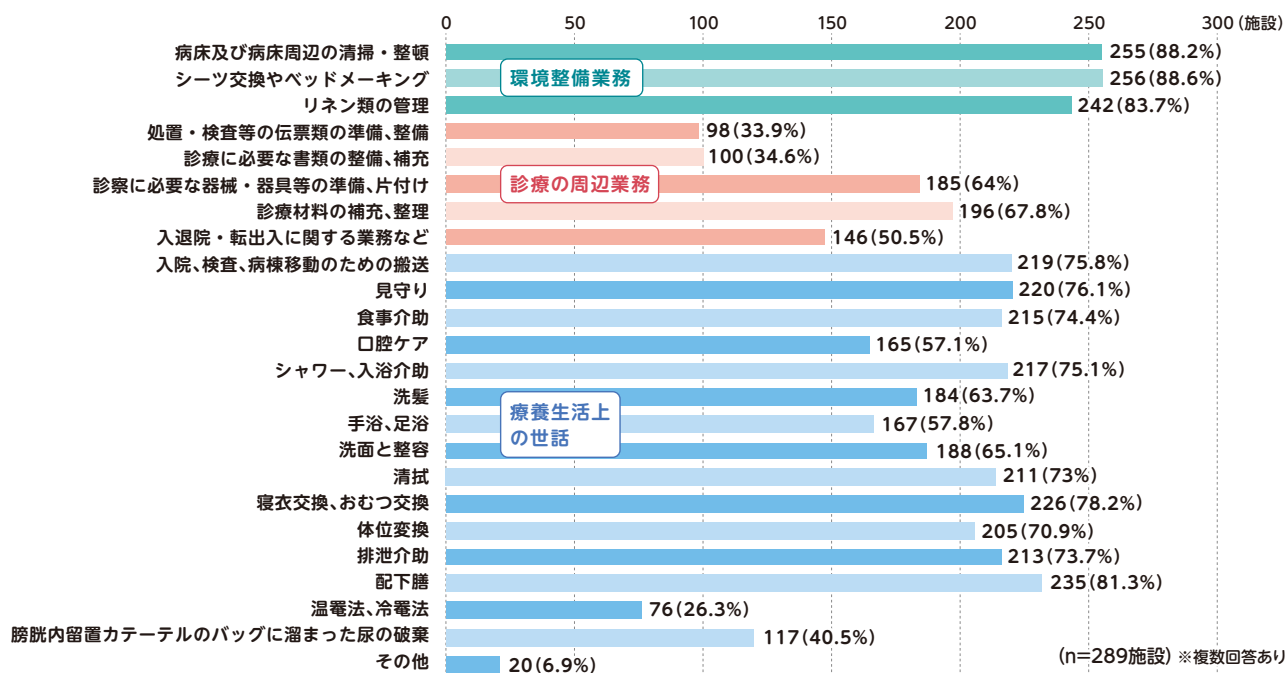
●看護補助者の求められる人材像は？

看護補助者の採用では、患者さんに寄り添う姿勢や思いやりのある対応力に加え、医療現場での協調性や誠実さ、業務に対応する体力も重視されています。一方、専門性に関する項目は比較的低く、知識や経験だけでなく、患者さんに寄り添い、チームの一員として協力できる力が求められていることが分かります。



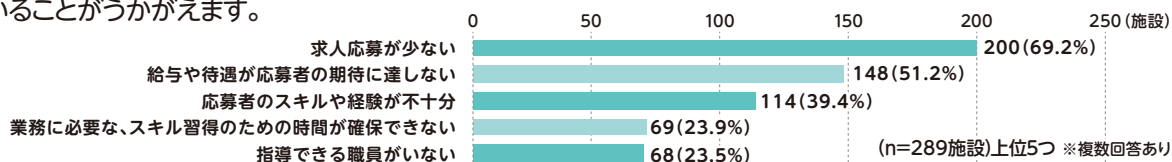
●業務は環境整備と身体介助が中心

看護補助者の業務内容について、複数回答可という条件で回答を得たところ、「病床及び病床周辺の清掃・整頓」(88.2%)、「シーツ交換やベッドメイキング」(88.6%)、など環境整備の実施率が高いことがわかりました。そのほか、「診療材料の補充」(67.8%)や「器械・器具の準備・片付け」(64.0%)など診療に関わる周辺業務も一定の割合で実施されています。また、「見守り」(76.1%)、「食事介助」(74.4%)など日常生活に関わる業務は7割以上で実施されており、病棟環境の整備から患者の生活支援まで幅広い業務を担っていることが確認されました。



●課題は人材確保の難しさ

看護補助者を導入する上での課題について最も多かったのが「求人応募が少ない」(69.2%)であり、多くの施設で課題となっていることがうかがえます。



●看護補助者の活用を支えるために

看護補助者は、医療現場を支える重要な存在となっています。一方で、人材確保や教育・定着に向けた支援の充実も求められています。

東京都ナースプラザでは、看護補助者を対象とした研修や無料職業紹介などを通じて、看護補助者の確保・活用を支援しています。

アンケート結果は、
東京都ナースプラザ
ホームページをご覧ください。



求む！
看護補助者

看護職と看護補助者の ふれあいナースバンク 就職相談会

ふれあいナースバンク就職相談会が、6月9日(火)に錦糸町駅前の「すみだ産業会館」にて開催されました。広い会場に並んだ施設のブースでは、多くの参加者が施設の担当者と1対1で、じっくり話を聞いたり、就職について相談していました。

今回は看護補助者の求人に焦点を当て、求職者と求人施設の声を紹介します。

求職者



40代 女性

憧れだった看護師を手伝う看護補助の
仕事がしたくて就職相談会に来ました。
今度、病院見学に行きます。

今日は看護補助者を募集している病院に、仕事内容を聞きたいと思って来ました。

これまでは子育てや夫の転勤があったりと、腰を据えて働くことができませんでした。子どもも手が離れたので、小さい頃から憧れていた看護師のお手伝いができる仕事に興味がありました。

求人を出している病院の方に、看護補助者の仕事について相談したところ、未経験者でもOK、研修も用意していますと説明を受け、私にもできそうと思いました。今度、病院見学に行くことになりましたので、実際の医療現場の仕事を見てきます。

求人施設



都立墨東病院

幅広い年代の人が看護補助者として
活躍しています。現場での丁寧な
指導と研修で、安心して働けます。

当院では看護補助者を導入して、8年ほどになります。今では58名の看護補助者が院内で活動しています。看護学生からシニア世代まで、実に幅広い年代の人が看護補助者として働いているのが特徴です。また、看護師を定年退職した後、今度は看護補助者として働いているプラチナナースの人もあります。

応募動機は、「家族が入院してお世話になったので」、「子育てが一段落したので」、「何か人の役に立てる仕事があった」など、さまざまです。

各病棟に4～5人の看護補助者がいるので、初めての人は現場で丁寧な指導が受けられます。またオリエンテーションや研修も充実しているので、安心して働けると思います。



就職相談会の受付。受け付けを済ませたら、求職者は自由に求人施設のブースを訪問できます。



各ブースには担当者が1、2名いて、求職者は一人ひとり、じっくりと相談ができます。



入口近くには、復職支援研修や資格取得相談などの各種相談・案内コーナーが設けられています。



都立墨東病院のブース。2人の担当者が、求職者の質問や相談に親身になって対応していました。

参加者からは、こんな声もいただいています（アンケートより）



来てみるまでは不安がありましたが、いろいろな施設を訪問できてよかったです。次回もあれば来てみたいです。



病院の強みや教育面を聞き、質問がしやすかったです。



SNS求人では伝わらない、その施設の空気感を知ることができて良かったです。

まずはやってみよう！ 看護補助の仕事 ～できるが見えてくる、あなたの一歩～

看護補助の仕事に興味があっても、自分にできるのか不安な方もいるでしょう。東京都ナースプラザでは、未経験者でも看護補助の役割や業務範囲がわかるように、講義と実技体験による半日の研修を開催しています。2026年度は計3回を予定しています。ここでは7月7日(火)に開催された研修内容を紹介します。



少人数でしっかり学べる！

講義と実技体験で、看護補助の仕事がよくわかる。

今回の講師は都立荏原病院の看護師です。前半の1時間は、「看護チームにおける看護補助者の役割」、「看護補助者の業務」、「給与・勤務時間・休憩時間」についての講義、後半の2時間で実技体験を行いました。

実技体験は、一つひとつの実技の理解が深まるよう、まず動画を視聴してから実際に体験します。1つ目は「車椅子の操作」で、車椅子のたたみ方、広げ方、手

押しハンドルやブレーキレバーなどを実際に操作して、車椅子を理解します。2つ目は「移動(移乗・移送)の体験」です(写真1、2)。ベッドから車椅子への移乗や、車椅子に患者さん役を乗せて移送しました。そのほか、「手洗いトレーニング」(写真3)、「体位交換」(写真4)を体験しました。「オムツ交換」と「寝衣交換」については動画を視聴しました。



1 車椅子への移乗

車椅子への移乗には、まずは環境整備です。ベッドの高さを調整し、車椅子はなるべくベッドに近づけます。



2 車椅子への移乗

看護補助者の腰の負担にならないように体制を整えて、患者さんを支えます。



3 手洗いトレーニング

細菌に見立てた蛍光塗料を塗った手を洗い、ブラックライトに当てて、洗い残しの部分が光ることで、洗い方をチェックします。



4 体位交換

ベッドアップは、先に足を10度ぐらい上げてから、上半身を30度ぐらいに上げるとベッドからずり落ちません。そのあと背抜きをします。

今後の看護補助者 研修予定(求職者対象)

2026年11月5日(木)9:30～12:30
2027年2月2日(火)9:30～12:30

申込締切 10月1日(木)
申込締切 12月21日(月)

詳しくは、東京都ナースプラザ
ホームページをご覧ください。

参加者からは、こんな声もいただいています(アンケートより)



実技の時間が充分にあって良かったです。



説明がわかりやすく、実際に体験すると気づくこともありました。



現場で働いている看護師さんに、直接技術を教わるのができたので良かったです。

都内・200床未満病院(病床数+稼働病床)の看護管理者の皆さんへ——毎月訪問で徹底サポート!

アウトリーチ型支援事業のご紹介

東京都ナースプラザでは、都内の病院を対象に、専任スタッフが毎月病院へお伺いし、皆さんとじっくり対話を重ねながら、病院ごとの課題の解決方法や「めざす看護」を一緒に考えていくアウトリーチ型支援事業を行っています。基本コースと集中コースがあり、認定看護師のサポートも可能です。

実際に利用された病院からは、「看護について話し合う時間が増えた。」「スタッフがいきいきと働けるようになった。」などの声も届いています。

「患者さんのために」をみんなで考え、「看護って楽しい!」と心から思える職場づくりを一緒に始めてみませんか?

選べる1日・3日コース。マンツーマン指導で安心して現場を体験できます。

復職支援研修

離職中の看護職の方が、病院や施設で実際に医療・介護の現場を体験し、再就業への一歩を踏み出すきっかけづくりの研修です。3日コースと、研修日を希望できる1日コースがあります。

指導はマンツーマン体制ですので、落ち着いて研修に臨めます。

受講した方からは、「講義を受講して再確認したことや初めて知ったことがあり、今後活用したいと思った。」「実際に働く方の生の声を聞けたのがよかった。この点は、見学だけでは難しかったと思う。復職への自信に繋がった。」などの声が寄せられています。



あなたの豊かな経験を次のステージへ。

セカンドキャリアを描くための職場体験会

プラチナナース職場体験会は、今まで勤務経験のない分野の看護の仕事と職場を、プラチナナースのみなさまに知っていただくための半日～1日の看護体験会です。

高齢者施設や訪問看護ステーションなどでの看護業務の見学や体験を通して、看護の特徴や業務を知ること、定年後のセカンドキャリアの充実につなげてみませんか。これからのライフスタイルを考えるきっかけとしてもお役立てください。

現在、お仕事をされている方も離職中の方も、ご参加いただけます。



選べる相談スタイルで、あなたにピッタリの働き方を見つけよう。

ナースバンク東京・立川では看護職による就業相談、資格取得相談、学生向け就職活動支援を行っています。相談方法も来所、電話、メール、オンラインと多種多様。あなたに合った相談スタイルをお選びいただけます。ただしオンライン相談のみ予約が必要となりますので、東京都ナースプラザのホームページからご予約ください。

2025年度から看護職だけではなく看護補助者についての相談にも対応しています。

定期的に最新情報をInstagramで発信していますので、ぜひCheckしてみてください！

就業相談



Instagram



参加者の87%が実用性を実感！／

医療の働き方を変える生成AIの活用研修

6月10日、研修No.54「生成AIを活用した業務効率化-生成AIで変わる医療の働き方-」をオンラインで開催し、59名の方にご参加いただきました。生成AI全般の基礎知識や最新事情から、議事録作成、資料作成、データ整理への活用法まで、講師による画面共有を交えた実践的な内容で、参加者の87%が「今後の業務に活かせる」と回答してくださいました。

「使うリスクより使わないリスクの方が大きい」という講師の言葉に、多くの方が共感を寄せていたようです。専門用語の多さに苦労したという声もありましたが、AIを身近なものとして感じていただける、貴重な一歩となりました。次回もぜひ多くの方にご参加いただきたいと思います。



シンボルマークと
ロゴマークが
新しくなりました

◆「次の一歩へ 看護をつなぐ」

未来に向けて一歩を踏み出そうとする看護職や施設の方々に対して、それを支える存在として寄り添い進む「東京都ナースプラザ」の存在価値を表現しています。

次の一歩へ 看護をつなぐ

東京都ナースプラザ
Tokyo Metropolitan Nurse Plaza

◆シンボルマーク

看護職を支え応援する「東京都ナースプラザ」の役割と想いを象徴しています。重なり合う若葉をモチーフに、看護職の成長の可能性とそこにかかわる人の志を表現。また葉と葉が寄り添うような造形は、人と人が支え合いながら伸びていく姿をやさしさと温かみをもって表現。アクセントには東京都を象徴するカラーであるグリーンを配しています。

「見て・聞いて・体験して、自分のキャリアを広げる1日」

看護のお仕事応援フェア



2026年10月24日(土)
10:00~16:00

御茶ノ水駅 下車すぐ

御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター

参加費
無料

履歴書
不要

服装
自由

当日参加
OK

こんな方
に
お
ス
メ!

- ・キャリアの選択肢を広げたい方
- ・看護の現場で使われる技術や機器に触れたい方
- ・ブランクがあり、再就業に向けて準備したい方
- ・看護補助者としての働き方に関心がある方
- ・多様な働き方や職場の雰囲気を知りたい方

イベントに関する詳細
事前申込、お問い合わせ

東京都ナースプラザ

TEL:03-5309-2063

<https://www.np-tokyo.jp/fair/>



つれづれ……

2026年度の診療報酬改定は、「看護職員の処遇改善」と「医療DX・ICT推進による業務効率化」という看護の職場にとっては前向きなものとなりました。NHKのドラマでも看護師の活躍が注目され、私たちの仕事を社会にアピールする絶好のチャンスです。この機会を活かして、一人でも多くの方が看護職と看護補助者の職に就いていただけるよう、ナースプラザ職員一同取り組んでいきます!

岡崎 庸



東京都ナースプラザ (ナースバンク東京)

所在地: 新宿区西新宿 4-2-19 (東京都看護協会会館5階・2階)

●都営大江戸線 西新宿五丁目駅 出口A1・A2から徒歩4分

●東京メトロ丸ノ内線 西新宿駅 2番出口から徒歩10分

ナースバンク立川

所在地: 立川市曙町 1-21-1 いちご立川ビル 6階

●JR中央線・青梅線・南武線 立川駅北口から徒歩7分

●多摩都市モノレール線 立川北駅から徒歩7分

東京都ナースプラザ

検索

ホームページ

<https://www.np-tokyo.jp/>

Eメール

np@np-tokyo.jp



東京都ナースプラザ TEL 03-5309-2063



東京都

やっぱり看護が好き Vol.84 (3月・9月の年2回発行) 表紙 立体制作: フジイカクホ
発行: 東京都ナースプラザ 設置主体/東京都 運営受託者/公益社団法人東京都看護協会
所在地 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-2-19 東京都看護協会会館 2階・5階
TEL 03-5309-2063 FAX 03-5309-2064

2026年9月1日発行
再生紙を使用しています
石油系溶剤を含まないインキを使用しています